

SD

No.31

2024・春
専門校だより

岡山県立北部高等技術専門校

Senmonkou Dayori No.31 Spring 2024



《北部高等技術専門校》

INDEX

- | | |
|-------------------|---|
| 修了を迎える訓練生からのメッセージ | 1 |
| 専門校トピックス | 2 |
| 校長のひとりごと | 3 |

QRコード



専門校
ホームページ

修了を迎える訓練生からのメッセージ

3月15日に修了する各科の訓練生に、訓練を振り返ってもらいました。

内藤 芳典さん

電気設備科

以前から、電気を勉強したいと思っていました。勤務先の上司（電気設備科の修了生）の勧めで入校を決めました。

全く知識がなくゼロからのスタートでしたが、第一種



電気工事士試験に合格することができました。一年は、あっという間です。毎日が、とても楽しく充実しています。何でも「思った時に、挑戦してみる」のが良いと思います。家族の応援もあり、挑戦したから『今』があると思っています。

國富 一成さん

建物設備サービス科

6か月で電気が学べ、水道やエアコンも学べることに魅力を感じています。「難しいけど楽しい！」まさに学生気分を味わっています。学生の時より楽しく、目標を持って来られている仲間から学ぶ事も多いです。

訓練は、一言で言えば「厳しい」です。「まあいや」は通用しない。お客様の立場に立てば、間違えることはできず、必要経費を抑えることは当たり前です。お客様



あつての仕事と心得て、「職人の技」を身につけるべく励んでいます。

今後は、ライフラインを支える側として、学んだことを活かしていきたいです。

渡邊 正人さん

木工・デザイン科

ものづくりが好きと気付いたのは、中学校の技術で本棚を作成した時でした。将来は、木工関係の仕事をしたいと考えるようになり、オープンスクールの体験で「やってみたい!」と思い入校を決めました。

最初は、同世代が少なく不安でしたが、話しやすい雰囲気毎日が楽しいです。先生も質問しやすく丁寧に教えてくれます。今は、自分のやりたい事に取り組み作業に集中しているせ

いか、時間が過ぎるのが早く感じています。製作品ができた時の達成感

は格別で、日々充実しています。修了後は、家具製造会社へ就職します。



池本 愛夕さん

ケアサービス科

保育士として4年、次なるステップにと転職を考えました。長年介護職をしている姉の影響や、専門校で介護を学んだ知人からも訓練を勧められ、ケアサービス科の見学に。色々な年代の方が笑顔で訓練を受けている楽しい雰囲気が伝わり、即！入校を決めました。

学科訓練は、老若男女の皆と学生気分で一生涯懸命学び、実技では、ペアになり実際に介助を経験し、介護を受ける側の気持ちも体験でき、現場で必要な技術を習得しました。新しい事を知るワクワク感で毎日がとても楽しいです。

修了後は、寄り添い信頼してもらえる介護職をめざし、3年後には『2つ目の国家資格取得』にチャレンジします。



大久保 恒汰さん

木造建築・再生科

手工具の手入れから使用方法、機械操作を学びました。ものづくりや手先の細かい作業が好きで、手工具ひとつで何でも加工ができることが面白く、自分が出来るようになったことも嬉しいです。

修了後は、宮大工として文化財や神社仏閣を後世へ残していきたいです。

馬場 温大さん

小さな頃から「ものづくり」が好きで、温かみのある木を使った伝統的な建築方法を学びたくて入校しました。お客様に「良かった」と喜んでもらえるように、一人前の大工になることが目標です。



専門校トピックス

心の涵養講話

訓練生を対象に、心の豊かさや社会人としての心構えの糧となる講話を年1回開催しております。今年度は令和5年12月1日に岡山県聴覚障害者センターの大岡政恵先生をお招きして「聞こえについて～聴覚障害者の現状～」と題してお話をいただきました。

改めて一人一人を理解することの大切さを学び、手話表現の練習も熱心に取り組んでいました。



訓練生作品展示販売会

技能フェアを開催しました



地域の方々をはじめ県民の皆様には訓練内容や成果をご覧いただく「技能フェア」を令和6年2月14日に開催しました。

木造建築・再生科と木工・デザイン科の訓練生が製作した作品40点を展示販売しました。手作りならではの魅力を感じていただき、お気に入りの作品を抽選によりご購入いただきました。

また、訓練科紹介コーナーでは、パネル展示をご覧いただき体験もしていただきました。

多くの方々にお越しいただき、笑顔でご覧いただいたことは、今後に向けての励みとなりました。





日本初のラジオ放送が発信されてから、来年で100年になるそうです。

思い起こせば私がラジオを聴くようになったのは、小学生の時に「ラジカセ」を買ってもらったのがきっかけでした。

それからラジオが好きになり、はじめの頃は音楽番組をよく聴いていましたが、中学生になると深夜放送を聴くようになり、寝不足で登校することもしばしばありました。

その頃から現在まで50年近くになりますが、今でも、夜寝る前、朝起きた時、散歩や家事をしながらなど、ほぼ毎日ラジオを聴いています。

当時は、アナログでダイヤルを回して周波数を合わせていたため、感度よく聴くことがなかなか難しかったのですが、最近では、インターネット経由で全国のラジオ局の放送が聴けるサービスもあり、ノイズもなく快適にラジオを楽しめるようになりました。

ラジオの良いところは、耳だけで様々な情報が得られるので、何かをしながらでも聴けることです。

また、ラジオはテレビなどとは違って、情報が音声のみで映像がないため、それを補うために頭の中でさまざまなことを想像する働きが脳全体を活性化させるといわれています。

最近、加齢とともに記憶力の低下と体力の衰えを感じるようになってきたので、ラジオを聴きながら交通安全に気を付けてウォーキングをして、脳の活性化と運動不足の解消をしたいと思っています。



校長 溝曾路 隆之

令和6(2024)年度 北部校委託訓練実施計画

北部高等技術専門校では、校内で実施する電気設備科などの施設内訓練の他に、民間教育訓練期間等に委託して校外で行う「委託訓練」を実施しています。令和6年6月から11月開講予定のコースは次のとおりです。

希望される方は、本校又はハローワークにお問い合わせください。

開講月	訓練コース	訓練実施委託先 訓練場所	訓練 期間	定員 (名)	訓練スケジュール			
					募集開始	募集締切	訓練開始	訓練修了
R6年 6月	パソコンワーク応用科	専門学校ビーマックス 津山圏域雇用労働センター (津山市山下92-1)	3か月	15	4月1日	5月9日	6月6日	9月5日
R6年 7月	パソコンワーク初級科	西日本電子計算学院 津山圏域雇用労働センター (津山市山下92-1)	3か月	15	6月3日	7月1日	7月25日	10月24日
R6年 8月	介護スペシャリスト養成科	ウェル福祉学習センター 瀬戸町健康福祉の館 (岡山市東区瀬戸町下146-1)	6か月	15	6月3日	7月9日	8月1日	1月31日
R6年 9月	パソコンワーク初級科	(有)エヌティ・クリエイト 津山圏域雇用労働センター (津山市山下92-1)	3か月	15 (ひとり親 枠2名含)	7月1日	8月9日	9月3日	12月2日
R6年 10月	総務・経理事務科	専門学校ビーマックス 津山圏域雇用労働センター (津山市山下92-1)	5か月	15 (ひとり親 枠2名含)	8月1日	9月4日	10月1日	2月28日
R6年 11月	パソコンワーク応用科	専門学校ビーマックス 津山圏域雇用労働センター (津山市山下92-1)	3か月	15	9月2日	10月7日	11月1日	1月31日